



▲動画撮影にご協力いただいたみなさん



▲広報広聴係の関根吉博さん

外の視線が村の魅力に
気づかせてくれた

イメージソングの制作を依頼されたMANAMIさんが玉川村に来たのは、福島空港を利用した時くらいだったそう。今回のPR動画の制作を担当した総務課の関根吉博さんは「来ていただいて感じたことを、率直に曲にしてほしいとお願いました」と話します。「私たちにとっては、そこにあるのが当たり前のものが、外から来られた方にとっては、魅力的なものであったりと、MANAMIさんには、今まで気づけなかった村の魅力に気づかせてもらいました。外からの視線だからこそ見えるモノ、コト。価値ある自然や食も、その中で暮らしていると「当たり前」になってしまい「特に自分の住むところには、何もない」と思いがちです。外からの視線で見てもう一つで見てきた村の魅力が、今回の動画で紹介されています。



あす
未来へ繋ぐ
ミュージックPR動画で玉川村の魅力を発信

地域が抱える課題のひとつが、少子高齢化や人口減少。各自治体では人口減少対策に取り組んでいますが、玉川村では村の魅力を発信し移住定住を促進するため、福島県出身のシンガーソングライターMANAMIさんを起用しPR動画を制作。動画配信サイトなどで全国に発信中です！地域の未来(あす)へ向けて動き始めた玉川村に注目です！

玉川村 地域おこし協力隊

「ここに来た理由 ここに来て感じたこと」
玉川村では現在3名の地域おこし協力隊が活動中！
うちお二人に玉川村に来た理由や印象などを伺いました。

荻野さん直筆の
山鳩新聞

荻野育恵(おぎのいくえ)さん / 新潟県出身
母方の実家が郡山市にあったため頻りに福島県に来ていて、いつか福島に住みたいと思っていました。玉川村はちゃんと来たことがありませんでしたが、郡山市に近かったため選びました。来てみたら、まず空がきれい！野菜は新鮮、美しい、美味しい。とても丁寧に育てられているのだなあと感じました。地域おこし協力隊として、SNSや手描きの新聞等で情報発信をしていますが、特にさるなしPRに力を入れており、農家さんに教えてもらって栽培にも携わりました。今年度はさるなしサミットも初開催できましたし、カフェとコラボしてさるなしスイーツを提供してもらったり、もっとさるなしを知ってもらう場を広げています。3月で委嘱期間が満了しますが、玉川村での定住に向け準備をしています。

宇都桜史朗(うと・おうしろう)さん / 鹿児島県出身
動画制作を目指していたところ、玉川村が動画制作の協力隊を募集していたので決めました。昨年の10月に着任しましたが、寒さにはまだ慣れていません(笑)。でも村の人たちからは野菜などをいただいたり、親切にさせていただいて、本当に助かっています。今、「家族」をテーマに玉川村の魅力を盛り込んだ動画を作っていますが、写真でも動画でも、レンズを向けても玉川村の人は嫌な顔をしないんですね。普通、写真を撮ろうとしても断られるのに。素晴らしいなあと感じています。完成したものは東北映像フェスティバルに出展する予定です。海外にも玉川村の魅力を知ってほしいので、SNSでも発信していきます！

村を未来へ残すため

玉川村の人口は、今年1月1日現在、世帯数2133戸、人口6717人。豊富な水資源に恵まれ、乙字ヶ滝や東野の清流をはじめとする美しい自然は、観光客や写真愛好家らに人気です。特産品は「さるなし」。あまりの美味しさにサルがすぐに食べてしまい、なくなってしまうことからこの名が付いたとか。小さなキウイフルーツのような果実は、「こくわ」や「ベビークワイ」とも呼ばれ、ビタミンやミネラルがたっぷり。昨年には「全国さるなしこくわサミット」が開催され、岩手県や長野県、岡山県などから、さるなしを生産する12団体がサミットに参加しました。今年も9月に玉川村で開催される予定です。さるなしの知名度アップと生産者の増加が期待されています。また水を与えない「しほり」という特殊農法で育てたトマトは甘みが濃く、しほりトマトを使用したジュースはぶくしま特産品コンクールで「ぶくしま特産品大賞」を受賞しています。これらの特産品の魅力をさらに高めるため、村は東京都町田の玉川大学と包括連携協定を締結。芸術学部の学生の協力により、さるなしドリンクやワインの



▲広報広聴係長の添田孝則さん



▲特産品/さるなし

地域おこし協力隊とは

概ね3年以下の期間、地方自治体の委嘱を受け、地域で生活し、各種の地域協力活動を行うもの。地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援などを行いながら、その地域への定住・定着を図る。平成29年12月1日現在、福島県の受入自治体数は30、隊員数は92名。

地域おこし協力隊を募集!

詳しくは玉川村webページへアクセス!
<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

玉川村役場

〒963-6392 福島県石川郡玉川村大字小高字中囃9
TEL 0247-57-3101 FAX 0247-57-3952

- 公式サイト / <http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>
- 空き家・空き地バンク / <http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/akiya/>
- イベント情報 / <http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/event/>

地域おこし協力隊

石森 春男 玉川村長 MANAMIさん



▲福島空港での撮影風景

パッケージデザインをリニューアルしました。また学生が企画・撮影したPR動画も制作され、WEBで配信されています。

今回制作された動画は、シンガーソングライターMANAMIさんが作詞作曲したイメージソングに合わせて作られたもの。玉川村総務課の添田孝則さんは「現在は、移住されてくる方が多くおり、転出より転入の数のほうが多くなっています。今回の動画で県内外に村の魅力を発信し、さらに移住定住につなげていきたい」と期待を込めます。村では移住希望者向けに空き家・空き地バンクを設け、村内の賃貸・販売可能な物件をホームページに掲載。定住促進補助事業などを展開し移住を支援しています。また平成28年に開園した幼保連携型の認定こども園「たまかわクックの森」の広い園内では元気な子ども達のびのびと生活しています。安心して子育てができる環境の整備や子育て支援給付金などにより、子育て世代や次代を担う子どもたちの健やかな成長をバックアップしていきます。

みんなおいでよ玉川村へ
未来(あす)へ羽ばたく元気な村
行ってみたいとわからない魅力がある
魅力がある玉川村

この村の「さるなし」

「特別」なものは
「特別」な言葉

ただで当たり前があるから
気づいていないだけ

四季折々の自然と緑がたくさんある
この字に見える「字ヶ滝」

道端に咲くサルビアの花
何となく

空の玄関 福島空港がある
みんなおいでよ玉川村へ

未来(あす)へ羽ばたく元気な村
行ってみたいとわからない魅力がある

みんなおいでよ玉川村へ

未来(あす)へ繋がる元気な村
一度と言わずに二度三度

おいでよ玉川村

この村の各物は
キウイフルーツに似た果実
さるが食べて
すべな(ウキナー)の
さるなし(ウキナー)
各物おぼやちやに会える
こぶしの里には
きまうりにトマト・お米・ブルーベリー
おいでよ玉川村



「おいでよ！玉川村」動画は
コチラから再生できるよ！



おいでよ！玉川村 検索



おいでよ玉川村へ
未来(あす)へ羽ばたく元気な村
行ってみたいとわからない魅力がある
魅力がある
みんなおいでよ玉川村へ
未来(あす)へ羽ばたく元気な村
一度と言わずに二度三度
おいでよ玉川村
ちいさなあったかい村だから
おいでよ玉川村
おいでよ玉川村
おいでよ玉川村

ミュージックPR動画「おいでよ！」

玉川村！のロケ地を公開♪♪

福島空港

所在地／玉川村北須釜はばき田21
平成5年に開港し、福島県や北関東圏まで含めた空の玄関口として、県民生活の向上や産業経済の活性化などに大きく貢献している。2/22より1F売店エリアがリニューアルオープン!! 県内人気のお土産や名産品、地酒など数多く取り揃えております。



fon ~cake & café~

所在地／玉川村川辺池下154
◆営業時間
<販売>10:30~18:30
<カフェ>11:00~18:00(LO18:00)
◆TEL.0247-57-4422



さるなし

あまりにも美味しく、猿がすぐに食べてしまい、無くなってしまふのでこの名が付きましました。「コクワ」などと呼ばれ、ビタミンC、ビタミンB1も豊富で、優れたフルーツです。



健康の駅 たまかわ

所在地／玉川村小高字中畷16-1
◆開館時間
●8:30~21:00(月・水・金)
●8:30~17:00(火・木・土)
日曜日、祝祭日及び年末・年始期間は休館日
◆TEL.0247-37-1024



道の駅 たまかわ こぶしの里

所在地／玉川村岩法寺宮ノ前140-2
◆TEL.0247-57-3800
福島空港の側にある玉川村生産物直売所こぶしの里センターは、村特産の新鮮な野菜や果物などの直売や、さるなし、トマト、空芯菜などを加工し商品化した豊富な特産品が販売されており、「道の駅たまかわ」として親しまれています。



東野清流

所在地／玉川村四辻新田
阿武隈山系の西斜面、標高500m以上の高地に位置しており、四季を通じて高原に吹くさわやかな風と自然の荘厳さを感じさせてくれます。特に秋の紅葉の時期は、真紅に彩られます。



子どもの駅 たまかわ

所在地／玉川村小高大谷地
平成28年4月に幼児教育と保育の機能を一体化した幼保連携型の認定こども園「たまかわクックの森」が開設。隣接する「クックドームたまかわ」敷地内には複合施設も設置されています。



乙字ヶ滝

所在地／玉川村竜崎滝山
日本の滝100選にも選定されています。その名の由来には「増水時の流れの形」説と「側面から見た断層の形」説があります。春は桜が見事で、散策を楽しむ人で賑わいます。

